

教員サポート ワークショップ

keio.jp 活用法

“keio.jp”でできることは、Webメールとオンライン・ジャーナルの検索だけではありません。“keio.jp”のサービスメニューからは、学事センター、メディアセンターなどにまたがる各種オンライン・サービスを活用できます。

今回のワークショップでは、開発担当者が“keio.jp”全般にわたる皆様のあらゆるご質問にお答えします。また利用者からのフィードバックの場としてもご利用ください。

日時：12月12日（水）18：15～ 来往舎 中会議室
12月17日（月）18：15～ 来往舎 大会議室

特集 教育支援システム

- “keio.jp”の中には、各学部全科目について、以下の機能が用意されています。
 - 「授業情報」機能：履修者名簿のいち早い入手。出欠の記録管理。
 - 「お知らせ」機能：履修者に連絡事項を迅速に告知。
 - 「教材配布」機能：履修者にネット経由で教材を配布。
 - 「レポート」機能：履修者へのレポート課題配布、レポート受付・返却。
 - 「授業掲示板」機能：教員と全履修者での質疑応答や議論が可能。
- “keio.jp”をこれまでお使いでない方の担当科目についても、すでにデータが準備されていますので、いつでも利用を開始していただけます。
- 24時間、自宅など学外からも利用できます。
- 非常勤教員の皆様にもご利用いただけます。

一人二役で「教育支援システム」を体験

このワークショップでは、通常はできない教員・学生の一人二役で「教育支援システム」を立体的に体験していただけます。

ご自身の担当科目で教員としてレポート課題を告知→学生としてレポートを提出→再び教員としてそれを採点・返却する、などが可能です。

対象： 教 員（慶應義塾で教えている方でしたらどなたでも！）

*当日はぜひノート型コンピューターをご持参ください。

“keio.jp”を使用するには、事前にアクティベートを行い慶應IDを取得する必要があります。
アクティベートを希望される方は、身分証明書をご持参の上日吉ITC窓口までお越しください。
（詳細は、<http://keiojp.itc.keio.ac.jp/manual/activation/index.html>をご覧ください）

教養研究センター・インフォメーションテクノロジーセンター（ITC）本部共催